

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月10日

上場会社名 神栄株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 3004 URL <http://www.shinyei.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 新 尚一
 問合せ先責任者 経営企画部長 山内 浩 TEL (078)392-6911

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	13,036	(3.6)	255	(70.8)	216	(52.1)	129	(50.1)
19年3月期第1四半期	12,582	(5.8)	149	(56.8)	142	(56.8)	86	(54.7)
19年3月期	51,352	(5.3)	861	(36.4)	666	(41.2)	363	(33.8)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	3	28		
19年3月期第1四半期	2	18		
19年3月期	9	19		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	29,101		5,751		19.8	145	31	
19年3月期第1四半期	26,919		5,493		20.4	138	79	
19年3月期	28,556		5,736		20.1	144	94	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	157		154		258		2,044	
19年3月期第1四半期	391		50		24		1,849	
19年3月期	604		176		142		1,783	

2.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	26,000	(4.2)	400	(31.7)	300	(30.3)	150	(44.0)	3	79
通期	54,000	(5.2)	1,100	(27.7)	1,000	(50.1)	600	(64.9)	15	16

(注)平成19年5月15日発表の中間期および通期の業績予想に変更はありません。

3.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって変動する可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間中の世界経済につきまして、米国では住宅投資の不振と個人消費の伸びの鈍化があったものの、中国、欧州も合わせて、概ね、輸出と設備投資が好調で、景気は順調に推移しました。

一方、わが国経済は、輸出関連業種が全般に底堅さを保ち、設備投資も増勢を維持して、景気は依然として緩やかな拡大を続けているという状況でありました。

このような経済環境を背景に、当社グループは、採算性を重視しながら、事業規模拡大を進めてまいりました結果、売上高は、前年同期比3.6%増の13,036百万円となり、利益は、原料加工費の高騰・人民元高と円安による仕入れコストの上昇、および運送費の増加などのマイナス材料があったものの、売上増でカバーし、また、電子関連事業の事業再編(4月に実施)に伴う効率化の効果もあって、営業利益は前年同期比70.8%増の255百万円、経常利益は前年同期比52.1%増の216百万円、四半期純利益は前年同期比50.1%増の129百万円となりました。

なお、事業区分別の概況は以下のとおりであります。

繊維関連事業

レグウエア分野とアパレル分野は、人民元高と円安による影響を受けましたが、レグウエア分野は売上高が増加したものの営業利益が減少し、アパレル分野は売上高が減少したものの営業利益が若干ながら増加するという交錯した状況にありました。

一方、ニット・レース分野は、婦人ニットが好調で、売上高、営業利益ともに増加しました。全体として、売上高は4,129百万円(前年同期比104.7%)、営業利益は116百万円(前年同期比156.1%)となりました。

食品関連事業

水産分野は販路の拡大などにより、また、農産分野も生落花生が堅調で、それぞれ売上高は増加しましたが、いずれの分野も、原材料の高騰および販売費の増加などにより、営業利益は減少しました。

一方、冷食分野は、人民元高と円安による仕入コストの増加、物流コストおよび販売促進費などの販売費増加があったものの、販路の拡大および新商品の拡充により、売上高、営業利益ともに増加しました。全体として、売上高は5,470百万円(前年同期比105.7%)、営業利益は387百万円(前年同期比106.0%)となりました。

住・物資関連事業

建設機械分野の中国向けの輸出は、7月以降への納期のズレ込みなどにより、売上高、営業利益ともに減少しました。また、輸入板ガラスは拠点統合などによって、売上高は若干減少しましたが、経費削減などにより、営業利益はわずかながら増加しました。一方、建築金物分野は問屋販売が堅調で、売上高、営業利益ともに増加しました。全体として、売上高は1,908百万円(前年同期比97.7%)、営業利益は8百万円(前年同期は営業損失13百万円)となりました。

電子関連事業

4月に実施いたしました事業再編に伴う効率化により、営業利益は増加となりました。

一方、売上高につきましては、コンデンサ分野は照明関係が堅調であったため増加となり、電子機器の製造受託分野も受託品の転換などによってわずかながら増加となりましたが、センサ関連機器分野は民生関係の不調により減少となりました。全体として、売上高は1,528百万円(前年同期比101.2%)、営業利益は82百万円(前年同期比466.5%)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は29,101百万円であり、前連結会計年度末に比べると545百万円の増加となりましたが、その主なものは、現金及び預金261百万円の増加、投資有価証券197百万円の増加であります。

一方、負債は23,350百万円であり、前連結会計年度末に比べると530百万円の増加となりましたが、その主なものは、長期と短期を合わせた借入金605百万円の増加であります。

また、純資産は5,751百万円であり、前連結会計年度末に比べると14百万円の増加となりましたが、その主なものは、その他有価証券評価差額金116百万円の増加、繰延ヘッジ損益39百万円の増加、配当金の支払277百万円、四半期純利益129百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間中の営業活動によるキャッシュ・フローは157百万円の増加(前年同期は391百万円の増加)であり、その主なものは、税金等調整前四半期純利益216百万円、売上債権の減少180百万円、法人税等の支払131百万円、たな卸資産の増加119百万円でありました。

一方、投資活動によるキャッシュ・フローは154百万円の減少(前年同期は50百万円の減少)であり、その主なものは、有形固定資産の取得による支出191百万円でありました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは258百万円の増加(前年同期は24百万円の増加)であり、その主なものは、短期と長期を合わせた借入金による収入から支出を差し引いた605百万円の増加、配当金の支払277百万円でありました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績は概ね順調に推移しており、平成19年5月15日発表の中間期および通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
実地たな卸の省略等、一部簡便な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考)前期末 (平成19年3月期末)	前期末比較増減	
	金 額	金 額	金 額	金 額	増減率
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	1,849	2,044	1,783	261	14.7
2 受取手形及び売掛金	7,000	7,677	7,855	178	2.3
3 有価証券	19				
4 たな卸資産	6,883	7,738	7,627	111	1.5
5 繰延税金資産	216	152	233	81	34.7
6 その他の流動資産	1,050	1,273	1,036	236	22.8
7 貸倒引当金	46	34	39	5	13.0
流動資産合計	16,972	18,852	18,497	355	1.9
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	2,934	3,075	2,873	202	7.0
(2) その他の有形固定 資産	1,397	1,392	1,561	168	10.8
有形固定資産合計	4,332	4,467	4,434	33	0.8
2 無形固定資産					
(1) ソフトウェア他	751	797	834	36	4.4
無形固定資産合計	751	797	834	36	4.4
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	4,468	4,604	4,407	197	4.5
(2) 繰延税金資産	72	140	140	0	0.2
(3) その他の投資	987	895	898	3	0.4
(4) 貸倒引当金	674	661	661	0	0.1
投資その他の資産合計	4,854	4,978	4,784	193	4.1
固定資産合計	9,938	10,243	10,053	190	1.9
繰延資産	8	5	5	0	11.5
資産合計	26,919	29,101	28,556	545	1.9

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期末 〔平成19年3月期 第1四半期末〕	当四半期末 〔平成20年3月期 第1四半期末〕	(参考)前期末 (平成19年3月期末)	前期末比較増減	
	金額	金額	金額	金額	増減率
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	3,746	4,527	4,594	67	1.5
2 短期借入金	7,434	7,016	7,128	112	1.6
3 一年以内に償還予定の社債	300	800	800		
4 未払法人税等	8	9	103	94	90.8
5 繰延税金負債	3		3	3	100.0
6 賞与引当金	151	205	227	21	9.7
7 その他の流動負債	2,046	2,435	2,364	70	3.0
流動負債合計	13,691	14,993	15,222	228	1.5
固定負債					
1 社債	1,280	480	500	20	4.0
2 長期借入金	4,247	5,525	4,807	718	14.9
3 未払役員退職慰労金	138	128	138	9	7.2
4 繰延税金負債	151	390	279	110	39.6
5 退職給付引当金	1,196	992	1,063	70	6.7
6 役員退職慰労引当金	50	18	21	2	10.3
7 負ののれん	3	1	2	0	25.0
8 その他の固定負債	667	819	785	33	4.3
固定負債合計	7,735	8,356	7,597	759	10.0
負債合計	21,426	23,350	22,820	530	2.3
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	1,980	1,980	1,980		
2 資本剰余金	1,049	1,049	1,049		
3 利益剰余金	1,454	1,584	1,731	147	8.5
4 自己株式	5	5	5		
株主資本合計	4,478	4,608	4,755	147	3.1
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	1,113	1,162	1,046	116	11.1
2 繰延ヘッジ損益	16	62	22	39	176.4
3 為替換算調整勘定	115	81	88	6	7.2
評価・換算差額等合計	1,014	1,143	980	162	16.5
純資産合計	5,493	5,751	5,736	14	0.3
負債純資産合計	26,919	29,101	28,556	545	1.9

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成20年3月期 第1四半期	前年同 期 比 較 増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	12,582	13,036	454	3.6	51,352
売上原価	10,519	10,842	323	3.1	42,541
売上総利益	2,062	2,193	131	6.4	8,811
販売費及び一般管理費	1,912	1,937	25	1.3	7,949
営業利益	149	255	106	70.8	861
営業外収益	70	56	14	20.1	170
1 受取利息	1	1	0	5.7	10
2 受取配当金	39	34	5	12.7	50
3 その他の収益	29	20	9	30.6	110
営業外費用	78	95	17	22.6	365
1 支払利息	54	60	6	11.2	225
2 手形売却損	5	7	1	27.4	41
3 その他の費用	17	27	9	56.2	98
経常利益	142	216	74	52.1	666
特別利益					98
特別損失					129
税金等調整前四半期(当期) 純利益	142	216	74	52.1	636
法人税、住民税及び事業税	3	7	3	86.3	149
法人税等調整額	52	79	27	52.9	122
四半期(当期)純利益	86	129	43	50.1	363

(3) (要約)四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年3月期 第1四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	1,980	1,049	1,565	4	4,590
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当			197		197
四半期純利益			86		86
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)					
第1四半期中の変動額合計(百万円)			111	0	112
平成18年6月30日残高(百万円)	1,980	1,049	1,454	5	4,478

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	1,484		123	1,360	5,951
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当					197
四半期純利益					86
自己株式の取得					0
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)	370	16	8	345	345
第1四半期中の変動額合計(百万円)	370	16	8	345	457
平成18年6月30日残高(百万円)	1,113	16	115	1,014	5,493

当四半期(平成20年3月期 第1四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	1,980	1,049	1,731	5	4,755
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当			277		277
四半期純利益			129		129
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)					
第1四半期中の変動額合計(百万円)			147		147
平成19年6月30日残高(百万円)	1,980	1,049	1,584	5	4,608

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(百万円)	1,046	22	88	980	5,736
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当					277
四半期純利益					129
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)	116	39	6	162	162
第1四半期中の変動額合計(百万円)	116	39	6	162	14
平成19年6月30日残高(百万円)	1,162	62	81	1,143	5,751

(参考)前期(平成19年3月期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	1,980	1,049	1,565	4	4,590
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			197		197
当期純利益			363		363
自己株式の取得				0	0
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(百万円)		0	165	0	165
平成19年3月31日残高(百万円)	1,980	1,049	1,731	5	4,755

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	1,484		123	1,360	5,951
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					197
当期純利益					363
自己株式の取得					0
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	437	22	34	379	379
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	437	22	34	379	214
平成19年3月31日残高(百万円)	1,046	22	88	980	5,736

(4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	142	216	636
2 減価償却費	122	145	505
3 負ののれん償却額	0	0	2
4 投資有価証券売却損益・評価損益			0
5 貸倒引当金の減少額	11	5	31
6 退職給付引当金の減少額	62	70	195
7 受取利息及び受取配当金	40	35	60
8 支払利息	54	60	225
9 売上債権の減少額又は増加額()	212	180	612
10 たな卸資産の減少額又は増加額()	213	119	574
11 仕入債務の増加額又は減少額()	31	67	865
12 その他	116	16	221
小 計	545	321	978
13 利息及び配当金の受取額	40	35	60
14 利息の支払額	63	68	235
15 法人税等の支払額	131	131	198
営業活動によるキャッシュ・フロー	391	157	604
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の売却による収入			20
2 有形固定資産の取得による支出	47	191	372
3 有形固定資産の売却による収入	0		60
4 投資有価証券の取得による支出	0	0	52
5 投資有価証券の売却による収入			0
6 貸付けによる支出	0		5
7 貸付金の回収による収入	12	6	52
8 貸貸預り保証金の収入		60	140
9 その他	14	29	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	50	154	176
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入れによる収入	10,245	9,050	38,690
2 短期借入金の返済による支出	10,188	9,402	39,174
3 長期借入れによる収入	550	1,500	2,900
4 長期借入金の返済による支出	537	542	2,091
5 社債の発行による収入	200		200
6 社債の償還による支出		20	280
7 社債の発行による支出	5		5
8 自己株式の取得による支出	0		0
9 自己株式の処分による収入			0
10 ファイナンス・リース債務の返済による支出	42	49	183
11 配当金の支払額	197	277	197
財務活動によるキャッシュ・フロー	24	258	142
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0	15
現金及び現金同等物の増加額	366	261	300
現金及び現金同等物の期首残高	1,483	1,783	1,483
現金及び現金同等物の期末残高	1,849	2,044	1,783

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	織 維 関 連 事 業	食 品 関 連 事 業	住・物資 関 連 事 業	電 子 関 連 事 業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,942	5,176	1,953	1,510	12,582	-	12,582
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	4	-	4	(4)	-
計	3,942	5,176	1,958	1,510	12,587	(4)	12,582
営 業 費 用	3,867	4,810	1,971	1,492	12,142	289	12,432
営業利益又は営業損失()	74	365	13	17	444	(294)	149

(注) 1 当社グループの事業戦略に基づき、取扱商品、事業形態等を考慮して事業区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 織維関連事業...織維製品、原糸の卸売
- (2) 食品関連事業...冷凍食品、水産物、農産物の輸出入及び国内販売
- (3) 住・物資関連事業...金属製品、機械機器、電気製品、建築資材、生活雑貨の卸売、建築工事の施工、不動産賃貸、損害保険代理店業務、建築金物製造販売
- (4) 電子関連事業...コンデンサ、湿度センサ、環境機器、電気製品、電子部品の製造・組立・販売
測定機器製造販売

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は345百万円であり、親会社本社の管理部門および全社的な研究開発費に係る費用であります。

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	織 維 関 連 事 業	食 品 関 連 事 業	住・物資 関 連 事 業	電 子 関 連 事 業	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,129	5,470	1,908	1,528	13,036	-	13,036
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	5	-	5	(5)	-
計	4,129	5,470	1,913	1,528	13,041	(5)	13,036
営 業 費 用	4,012	5,083	1,904	1,445	12,446	334	12,780
営 業 利 益	116	387	8	82	595	(339)	255

(注) 1 当社グループの事業戦略に基づき、取扱商品、事業形態等を考慮して事業区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 織維関連事業...織維製品、原糸の卸売
- (2) 食品関連事業...冷凍食品、水産物、農産物の輸出入及び国内販売
- (3) 住・物資関連事業...金属製品、機械機器、電気製品、建築資材、生活雑貨の卸売、建築工事の施工、不動産賃貸、損害保険代理店業務、建築金物製造販売
- (4) 電子関連事業...コンデンサ、湿度センサ、環境機器、電気製品、電子部品の製造・組立・販売
測定機器製造販売

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は444百万円であり、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

(参考) 前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	織維 関連 事業	食品 関連 事業	住・物資 関連 事業	電子 関連 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,347	20,502	7,919	6,583	51,352	-	51,352
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	22	-	22	(22)	-
計	16,347	20,502	7,941	6,583	51,374	(22)	51,352
営業費用	15,980	19,048	7,822	6,209	49,060	1,431	50,491
営業利益	367	1,453	119	373	2,314	(1,453)	861

(注) 1 当社グループの事業戦略に基づき、取扱商品、事業形態等を考慮して事業区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 織維関連事業...織維製品、原糸の卸売
- (2) 食品関連事業...冷凍食品、水産物、農産物の輸出入及び国内販売
- (3) 住・物資関連事業...金属製品、機械機器、電気製品、建築資材、生活雑貨の卸売、建築工事の施工、不動産賃貸、損害保険代理店業務、建築金物製造販売
- (4) 電子関連事業...コンデンサ、湿度センサ、環境機器、電気製品、電子部品の製造・組立・販売
測定機器製造販売

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,649百万円であり、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

4 当連結会計年度より当社及び一部の国内連結子会社の輸入仕入に係る諸掛費の計上区分及びたな卸資産への配分方法を変更しております。この変更に伴ない、従来の方法と比較して、当連結会計年度の営業費用が織維関連事業で4百万円、食品関連事業で49百万円、住・物資関連事業で5百万円増加し、営業利益はそれぞれ同額減少いたしました。また、電子関連事業は営業費用が0百万円減少し、営業利益が同額増加いたしました。その結果、連結では営業費用は59百万円増加し、営業利益は同額減少しております。